

令和4年 4月25日

(公財) 日本中学校体育連盟
剣道競技部 各ブロック長 様
各都道府県剣道競技委員長 (部長) 様
各中学校剣道部顧問 様

(公財) 日本中学校体育連盟
剣道競技部長 國原 宜昌
(公印省略)

令和4年度「重点指導事項」及び抽選方法について

晩春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本連盟剣道競技部の活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。さて、すでに令和3年10月1日付け、令3日中体第228号にて、令和4年度「申し合わせ事項」「重点指導事項」等について送付しております。また、同日付で、『全剣連発出「主催大会実施にあたってのガイドライン」を受けての試合・審判に関する統一事項(改定版)(通知)』を同送いたしました。

つきましては、改めて下記の事項について、全国の各中学校剣道部において、適切な指導が実施できますようよろしくお願いいたします。

記

1 重点指導事項について

- (1) 「安易に左拳を中心線から外す防御姿勢をとらせない」いわゆる「公正を害する変形な構え」について、今後も継続してご指導ください。
- (2) 「鏝競り合いの解消途中」で時間空費が目的と思われる打ちを継続する場面が見受けられます。反則行為としてご指導ください。
- (3) 危険かつ見苦しい暴力的行為は、厳に慎むようご指導ください。

※ 上記については、厳しく反則を取りますので、くれぐれも事前に生徒へのご指導をよろしくお願いいたします。

※ また、以下は、全剣連から出されている「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」に関する内容となります。こちらについても試合者、審判員への周知を図り、統一感を持って試合・審判にあたるようご指導ください。

- (4) 『全剣連発出「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」を受けての試合・審判に関する統一事項(改定版)(通知)』について、令和3年10月1日付け通知文及び、令和3年2月配布、解説映像(DVD)を活用し、ご指導ください。

2 抽選方法について

平成27年度から、全国中学校剣道大会ではパソコンによる組み合わせ抽選を行っています。令和4年度の大会も、団体戦において、ベスト16に勝ち上がった学校による抽選を行い、それ以降のトーナメントを決定します。